

私たちの道 MCWAYを感じる

入社から約1年を振り返って

1. 前職までの経歴

- ・ 地場の税理士法人、税理士事務所を3社経験
- ・ 主要業務は帳簿の確認・修正、決算申告書作成
- ・ その他、希望に応じて、決算納税予測、計画作成、予実管理に対応

2. キャリアの見直し

税理士はAIでなくなる仕事のトップランカーと喧伝され、今後に備えて、税務会計以外のスキルアップにも励む。社内においても、VBA、サイボウズを利用して生産性や業務負担状況の可視化に努める。

しかし、通常業務に追われて、税務会計以外のサービスは十分に提供できず。また、大口の業績の良い関与先ほど、上場や海外進出、M&AによるEXITを視野に入れ出し、現状ではライフサイクルを通じてのサポートはできないと痛感。決算申告が楽な赤字の小規模関与先に寄生しているだけではという煩悶。

3. みらいに来てから（入社して約1年を振り返って）

- ・ マインドやスタンスの違い

税務業務においては、基本的に黒子としてのポジションを意識。社長の邪魔にならないよう、またはプライドを傷つけない（帳簿しか見てない奴に何が分かると言われてないよう、望まれない限りは、会計・税務以外の助言は積極的には行わず）ことを意識。しかし、コンサルとして社長に接する場合には、助言・提案を積極的に行っていく必要。遠慮がちな姿勢ではいけない。

- ・ 新しいことへの取組

入社3ヶ月で新規事業の構想案を発表する機会を頂けたのは驚き。前職においては、クラウド会計や自動化、データ分析等の本業周りの取組についてさえ、新しいことについては、基本的にネガティブな人間が多かった。

- ・ アウトプットの違い

前職においては、決算申告書といった具体的な成果物があり、作り方も明確だった。コンサルとしてのアウトプットは、一つはレポートが挙げられると思うが、むしろ、その先にある、実際に課題解決・経営改善ができるかどうか重要。またはその成果を社長が期待できる人間であることが重要。

4. 今後に向けて

はっきりした成果物やゴールがなくなり、スタンスも変えざるを得ない環境で、従来のコンフォートゾーンから抜け出ている状態。早く今の状態でもコンフォートに感じられるようにし、次のステップに進めるようにしたい。